



NEXCO西日本グループ

NEXCO西日本 四国支社

：香川県高松市朝日町4-1-3

／<https://www.w-nexco.co.jp/>

NEXCO西日本エンジニアリング四国

：香川県高松市花園町三丁目1番1号／<https://www.w-e-shikoku.co.jp/>

～出展技術：高速道路を支える技術～

みち、ひと・・・未来へ。

NEXCO西日本グループでは、「高速道路の建設」と「安全かつ効率的な運営管理」を行う高速道路事業、お客さま満足度の向上を目指すSA・PAの運営管理等を行う関連事業を実施しています。

建設フェア四国2023in高松では、高速道路の建設事業（4車線化：約33km、スマートIC：3箇所、IC改築：1箇所）や維持管理に関する事業のPRを通じて、高速道路を支える技術を紹介します。

NEXCO西日本 四国支社の概要

NEXCO西日本 四国支社の営業中道路の延長は約480kmです。

4車線化事業は、徳島自動車道及び松山自動車道にて事業を行っており、事業中の延長は約33kmです。

スマートICの新設は、東温スマートIC、阿波スマートIC（仮称）、観音寺スマートIC（仮称）の3箇所、またIC改築事業として今治湯ノ浦ICで事業を行っています。

その他、橋梁の耐震補強工事や、新技術を用いた点検・調査等、高速道路の維持管理も行っています。

■ 4車線化事業

事業の概要および橋梁工事の施工（松山自動車道等）について紹介します。



※橋梁上部工施工状況（令和5年8月）

■ 保全業務の効率化・高度化

センサ機器を用いた高精度な計測技術やAIによる画像解析技術で保全業務の効率化について紹介します。



橋梁調査
(JシステムEvolution)



トンネル調査 (Smart-EAGLE type-T)



舗装三要素の簡易計測
(Smart-EAGLE type-P)

